

2022年度量子ビームサイエンスフェスタ (第14回 MLF シンポジウム / 第40回 PF シンポジウム) 開催のお知らせ

量子ビームサイエンスフェスタ実行委員会
委員長 山田悟史
副委員長 宮田 登

2022年度量子ビームサイエンスフェスタ(第14回 MLF シンポジウム/第40回 PF シンポジウム)を2023年3月13日(月)~15日(水)の日程で開催を予定しております。今回はPFシンポジウム(14日)とサイエンスフェスタの基調講演・来賓挨拶(15日午前中)をオンライン・オンサイトのハイブリッド開催とし、15日午後のポスター発表・口頭発表をオンサイト開催する運びとなりました(13日のMLFシンポジウムはオンライン)。4年ぶりの対面での開催となる機会ですので、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

詳細が決まり次第ホームページやPFニュース等で皆様にお知らせ致します。

<開催概要>

主催: KEK 物質構造科学研究所
J-PARC センター
総合科学研究機構 (CROSS)
PF ユーザーアソシエーション (PF-UA)
J-PARC MLF 利用者懇談会

会期: 2023年3月13日(月)~15日(水)

会場: オンライン・オンサイト (つくば国際会議場)

(3/13) MLF シンポジウム (オンライン)

(3/14) PF シンポジウム (オンライン・オンサイトのハイブリッド)

(3/15) 量子ビームサイエンスフェスタ
午前 (基調講演, 来賓挨拶等):
オンライン・オンサイトのハイブリッド
午後 (ポスターセッション, パラレルセッション等):
オンサイト

ホームページ: <https://www2.kek.jp/imss/qbsf/2022/>

問い合わせ先: 量子ビームサイエンスフェスタ事務局

Email: qbsf2022-office@ml.post.kek.jp

2022年度量子ビームサイエンスフェスタ実行委員:

池内和彦 (CROSS), 岩野薫 (KEK), 梅垣いづみ (KEK), 大石一城 (MLF 利用懇, CROSS), 川崎政人 (KEK), 北島昌史 (PF-UA, 東工大), 北村未歩 (KEK), 熊井玲児 (KEK), 坂佐井馨 (JAEA), 猿田晃一 (JAEA), 高木宏之 (KEK), 野澤俊介 (KEK), 長谷美宏幸 (JAEA), 原田雅史 (MLF 利用懇, 豊田中研), 廣井孝介 (JAEA), 藤井健太郎 (PF-UA,

QST), ○宮田登 (CROSS), 山崎高幸 (KEK), ◎山田悟史 (KEK), (◎委員長, ○副委員長, 50音順, 敬称略)

リモート会議等専用スペースを追加しました

5月よりリモート会議などに利用できる個室を用意していましたが、個室を追加し、各部屋にモニターやWebカメラも用意しました。リモート会議, リモート授業, 一時的なデスクワークにご利用下さい。

PF地区の6部屋, PF-AR地区に1部屋は、下記の予約システムから予約してご使用下さい。場所は以下のとおりです。

- PF地区: SBSP プレハブ (PF 光源棟 BL-2 側出入口を出て右前方, 駐車場の奥にある2階建の建物) 105号室, 112号室, 202号室, 207号室, 209号室, 212号室。建物入口はIDカードで解錠できます。

- PF-AR地区: NE棟 控室 (AR-NE7側地上出入口扉を入り, すぐ右側の部屋)

各部屋に以下の物が用意されています。

- 机, イス
- 27インチ液晶ディスプレイ (JAPANNEXT JN-IPS27WQHDR-C65)
- WEBカメラ (ロジクール C920s)
- モニター接続用ケーブル (HDMI, USB-C, VGA-HDMI 変換) MiniDisplayPort-HDMI 変換 (SBSP112号室, 207号室, PF-AR 控室のみ)

予約は下記の予約システムから行ってください。

- **PF リモート会議等専用スペース予約**
(<https://airrsv.net/pf-meetingroom/calendar>)

詳細は以下をご参照ください。

- **実験支援設備・施設等: リモート会議等専用スペース**
(<https://www2.kek.jp/imss/pf/apparatus/utility/#remotespace>)

2023年4月入学物質構造科学コース 博士課程（5年一貫制）及び3年次編入学 の最終募集のお知らせ

総研大高エネルギー加速器科学研究科
物質構造科学専攻長 清水伸隆

総合研究大学院大学（総研大）は、これまで6研究科20専攻に分かれていましたが、2023年度より1専攻（先端学術院先端学術専攻）20コースに改組されます。

<https://next20.soken.ac.jp/presidentmsg>

物質構造科学コースでは2023年4月入学の博士課程（5年一貫制）及び3年次編入学の最終募集を行いません。いずれも願書は12月8日（木）から12月14日（水）必着で、書類選考と面接で選抜します（面接日は2023年1月17日（火）～18日（水）です）。興味のある方は是非ご検討下さい。詳細は<https://next20.soken.ac.jp/admission> をご覧下さい。

2023年度前期 フォトンファクトリー研究会の募集

放射光実験施設長 船守展正

物質構造科学研究所放射光実験施設（フォトンファクトリー）では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて1～2日間、高エネルギー加速器研究機構のキャ

ンパスで集中的に討議するものです。年間6件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますので応募下さいませようお願いします。

記

1. 開催期間 2023年4月～9月
2. 応募締切日 2022年12月16日（金）
〔年2回（前期と後期）募集しています〕
3. 応募書類記載事項（A4判、様式任意）
 - (1) 研究会題名（英訳を添える）
 - (2) 提案内容（400字程度の説明）
 - (3) 提案代表者氏名、所属及び職名（所内、所外を問わない）
 - (4) 世話人氏名（所内の者に限る）
 - (5) 開催を希望する時期
 - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名、所属及び職名
4. 応募書類送付先（データをメールに添付して送付）
放射光実験施設 PF 秘書室
Email: pf-sec@pfqst.kek.jp TEL: 029-864-5196

なお、旅費、宿泊費等については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します（1件当り上限30万円程度）。開催日程については、採択後、放射光実験施設長までご相談下さい。また、研究会の報告書をKEK Proceedingsとして出版していただきます。

※感染症対策として、開催時期の変更やビデオ会議での開催をお願いする場合も考えられます。予めご承知おき下さい。

予 定 一 覧

2022年

- 12月5日 PF-AR 2022年度第二期ユーザー運転終了
- 12月16日 2023年度前期フォトンファクトリー研究会応募締切
- 12月26日 PF 2022年度第二期ユーザー運転終了

2023年

- 1月7～9日 第36回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム
- 3月13～15日 2022年度量子ビームサイエンスフェスタ／第14回MLFシンポジウム／第40回PFシンポジウム

※最新情報は <http://pfwww.kek.jp/spice/getschtxt> をご覧下さい。
新型コロナウイルスの感染拡大状況により予定が変更になる場合もあります。